

計画の名称	新幹線開業に伴う拠点形成と公共交通ネットワークの充実による大村らしいコンパクトシティの実現（第2期）												
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	大村市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・来訪者の利便性向上に向けた情報発信機能や人々の賑わい・交流を創出するため、周辺の公共用地などを活用し、景観や環境に配慮したシンボル性の高い市街地整備を図る。 ・空港や市内の各拠点とのネットワーク向上を図るため、他の公共交通との連携や拠点を結ぶ道路整備の促進、駅前広場整備などにより、交通体系及び交通結節機能の強化と安全性能の向上を推進する。 ・安心で安全な暮らしを守るため、交通拠点にふさわしい防災機能（公園等）を備え、広域的な防災拠点としての整備を図る。 ・中心市街地（大村中心地区）との連携や相乗効果を図るため、新幹線新大村駅を起点とし、市民、事業者、市による協働のまちづくりを推進する。 以上のことから、新大村駅周辺地区を立地適正化計画における都市拠点に位置付け、居住及び都市機能の立地を誘導し、交通結節機能を活かした交通ネットワークの要衝として、『世界へ、そして未来につながる・緑と歴史の大舞台 大村』をテーマに、大村らしいコンパクトなまちづくりを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	685	A	685	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R5末)
1	市北部の鉄道利用者数を1,064千人/年（R1）から1,111千人/年（R5）に増加させる。 JR九州乗降客調査における市内北部（松原駅～諏訪駅）の鉄道利用者数（千人/年）を調査する。	1064千人/年	千人/年	1111千人/年
2	中北部地域住民の鉄道の利便性に関する満足度を2.57点から3.01点以上にする。 中北部地域住民の鉄道に関する満足度調査結果の平均値を計測・算定する。 1点～5点の5段階評価	2点	点	3点
3	中北部地域住民のバス・乗合タクシーの利便性に関する満足度を2.46点から2.88点以上にする。 中北部地域住民のバス・乗合タクシーに関する満足度調査結果の平均値を計測・算定する。 1点～5点の5段階評価	2点	点	3点
4	中北部地域住民の定住人口を55,618人（R2）から55,900人（R5）に増加させる。 中北部地域の定住人口を計測する。 国勢調査に基づく大村市の推計人口ベース（町丁別）	55618人	人	55900人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	大村市	直接	大村市	-	-	新大村駅周辺都市再生区 画整理事業	土地区画整理事業 9.5ha	大村市						685		-
		交付金対象事業費																	
											小計						685		
											合計						685		

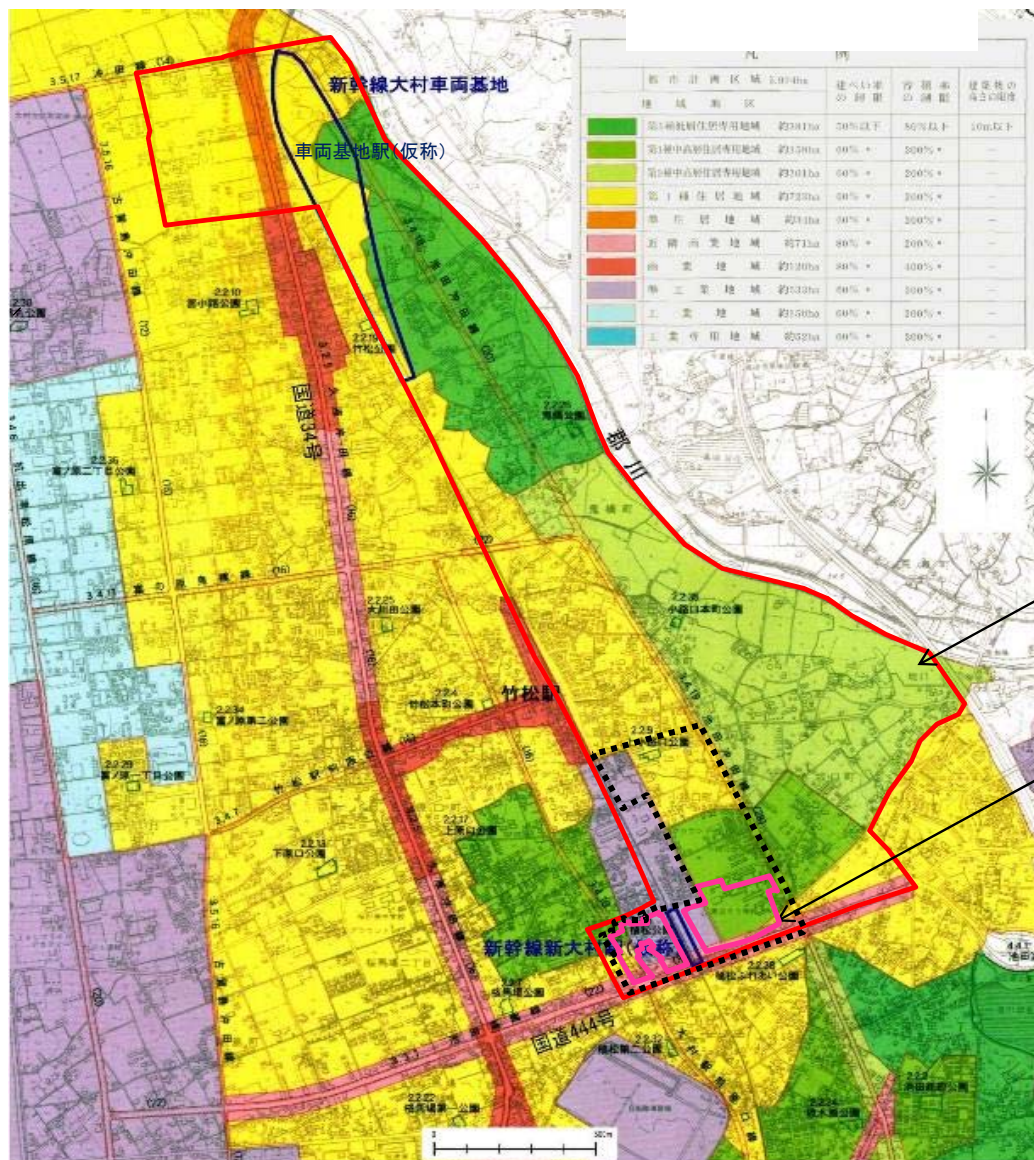
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	44	85			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	44	85			
前年度からの繰越額 (d)	0	17			
支払済額 (e)	27	98			
翌年度繰越額 (f)	17	4			
うち未契約繰越額(g)	1	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	2.27	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	新幹線開業に伴う拠点形成と公共交通ネットワークの充実による大村らしいコンパクトシティの実現（第2期）		
計画の期間	令和3年度 ～ 令和5年度（3年間）	交付対象	大村市



新幹線新大村駅(仮称)周辺地域
まちづくり計画区域

A13-001
新大村駅周辺
都市再生区画整理事業

凡例	
	基幹事業
	関連社会資本整備事業
	効果促進事業